

## 第 1 回新城市若者議会

令和 5 年 5 月 9 日（火）午後 7 時から午後 8 時まで  
新城市議会 議場

開 会 午後7時00分

○牧野市民自治推進課長

市民自治推進課長の牧野です。議長が決まりますまで進行を務めさせていただきます。

ただいまから、令和5年度第1回新城市若者議会を開会いたします。

## 1. 辞令交付

○牧野市民自治推進課長

初めに、辞令交付を行います。委員の皆様お一人お一人に辞令を交付させていただくのが本意ではございますが、代表の委員に交付をさせていただきたいと存じます。ご了承をお願いします。

それでは、代表して、加藤広斗委員に交付させていただきます。加藤広斗委員、正面にお進みください。

○下江洋行市長

加藤広斗

新城市若者議会委員を委嘱する。

任期は令和5年4月1日から令和6年3月31日までとする。

令和5年4月1日 新城市長 下江洋行  
よろしくをお願いします。

○牧野市民自治推進課長

ありがとうございました。なお、そのほかの委員の皆様におかれましては、それぞれの机の上に辞令をお配りしておりますので、ご確認をお願いいたします。

## 2. 市長あいさつ

○牧野市民自治推進課長

次に、新城市長下江洋行からごあいさつを申し上げます。

○下江洋行市長

みなさんこんばんは。新城市長の下江です。

本日こうしてみなさんと第9期若者議会の開催を迎えることができ、大変うれしく思います。そして、若者議会に応募してくださった皆さんに、心から歓迎と感謝の意を表した

と思います。

本日は、皆さんご存じの方もいらっしゃると思いますが、若者議会の始まりについて少し説明をさせていただきたいと思います。新城市は世界の15か国17都市とニューキャッスル・アライアンスという同盟を結び、国際会議を行っています。もともとヨーロッパの国におきましては、若者議会といったものが大変盛んな地域でありまして、海外の若者が自分たちのまちについて議論し合う中で新城市のそこに参加した若者は上手く話ができず、大変悔しい思いをして帰国をされたと聞いております。こうした経験を通して感じた「自分たちのまちにも若者が意見を述べる場が必要だ」という帰国した若者たちの思いがきっかけの1つとなり、日本では新城市が初めて若者議会条例を定め、第1期の若者議会がスタートいたしました。

今年度で第9期目でありますけれども、この4月からこども基本法が施行され、こども家庭庁が発足しました。新城市の若者議会は子ども・若者の意見を反映している先進事例として大きな注目を集め、メディアや国会等でも取り上げていただいております。

ここ最近では、5月5日の中日新聞の記事にも若者の声を生かそうと取り組む自治体として紹介がされました。

先ほど、加藤委員に代表して委嘱辞令を交付させていただき、他の委員の皆さんもお手元に辞令があると思いますけれども、これをもって皆さんも若者議会の一員となりました。この8年間、皆さんの先輩の委員の方たちが繋いできた、そしてこれまで築いてきたこの若者議会を、9期目の皆さんでさらにアップデートし、磨きをかけていただきながら、皆さんの若者のパワーを全国に広めていただきたいと思います。そして、

これから1年間、ここにいる他のメンバーの方たちと力を合わせて政策をつくっていただくことになると思います。なかなか途中で

うまくいかなくなることやくじけそうになることもあるかもしれませんが、そんな時は、今日皆さんの後ろに座っているメンターの方たちに積極的に聞いてアドバイスを受けることができます。ぜひ、そうして取り組んでいただきたいと思っております。

このあと所信表明をいただくことになるかと思いますが、皆さん特別に緊張することなく、いつもの自分らしさで臨んでいただきたいと思っております。

これから皆さんが一生懸命練り上げていくアイデアを11月の答申の時にお聞きできることを今から楽しみにしております。皆さんのご活躍をご期待し、私からの挨拶とさせていただきます。1年間よろしくお祈りいたします。

### 3. 若者議会議長選出、副議長指名

#### ○牧野市民自治推進課長

次に、若者議会の議長の選出を行います。

新城市若者議会条例第5条第2項では、議長は委員の互選により定めることとなっております。

互選の方法は、委員の投票によることにしたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

御異議なしと認め、互選の方法は、委員の投票によることといたします。

前もって、議長立候補の申し出を加藤広斗委員、平井緑空委員からいただいておりますので、届け出順に立候補演説をお願いしたいと思います。初めに、加藤広斗委員お願いいたします。

#### ○加藤広斗委員

皆様、こんばんは。

この度、第9期若者議会議長に立候補しました加藤広斗と申します。

私はこのまちを温かいまちにしていきたいと考えています。包摂性の溢れるまちへ。住んでいる人が快適で安心なまちへ。一人一人の考え方やあり方を尊重したまちへ。そんな思いを若者の目線で、この若者議会で実現し

ていきたいと思っています。また、この若者議会のメンバーも一人一人が魅力的な考えを持ち、このまちにたくさんの思いを描こうとしていると思います。そんなメンバー一人一人の思いや考え方を大切に実現していきたい、議長に立候補しました。

私たちの世代、つまりZ世代は人生2周目だと私は考えます。子どもの頃からSNSでたくさんの人の人生を見て育ち、こうならないように、こうなれるように、そしてたくさんの溢れた知識とともに生きてきています。世代ごとに強みは違い、その若者の世代の強みを生かしていける第9期若者議会にできたらと思っています。

若者らしさを軸に、みんなとともにこのまちをよりよいまちにしていけるため、一生懸命頑張らせて参ります。頑張っていく中で、ともに成長し合い、楽しみ合う、そんな今期若者議会を目指して参りますので、皆様ご投票の方、どうぞよろしくお願いいたします。

#### ○牧野市民自治推進課長

次に、平井緑空委員お願いいたします。

#### ○平井緑空委員

皆さん、はじめまして。

今回、議長に立候補させていただきました平井緑空と申します。平らな井戸に緑の空と書くので、ぜひ名前を覚えていってください。

私は初め、この若者議会で活動する前に中学生の頃、鳳来の輪と呼ぶ団体を立ち上げたことがありました。これは、中学生が集まって地域の廃校を活用してイベントを行うという団体でした。これは、単純に自分が地域の皆さんと遊びたいという思いから、この団体を立ち上げ、イベントを開催しました。それが自分のこの若者が政策に関わるという活動のスタート地点でした。そして、中学のその活動は残念ながらコロナ禍で上手くいくことができませんでした。そして高校に入って、この若者議会というものに焦点を当て、参加させていただくことになりました。第7期か

ら参加させていただいており、今期第9期目で3年目となります。

私はこれまで、様々な政策を作ってきました。しかし、この若者議会で私は政策を作るだけではなく、別の活動も行っていました。それは、新たな若者が活動する組織を立ち上げたいという活動でした。その一環で、私は昨年、若者のまちサミット、ユースカウンスルフォーラムという2つのイベントに参加させていただきました。これは全国にある若者議会のような団体が集まって意見交流会を行うというイベントでした。そのイベントに行き、私はこの若者議会には、他の団体にはない大きなメリットがたくさんあるということを実感いたしました。しかしその反面、少なからずデメリットもあるということを実感しました。そこで私はこの第9期若者議회를、そのメリットを強く活かし、逆にデメリットをなくせるように、しかし、その点に焦点を当てすぎると、堅苦しい議会になってしまう。ですので、この第9期の委員会の皆さんと寄り添って、皆さんとともに、この第9期若者議会将若者議会の歴史の中で最高のものにしたという思いで議長に立候補させていただきました。

この1年間で皆さんとともに歩み、レベルアップしていきたいと考えております。

ぜひ私に1票、よろしく申し上げます。

以上で終わります。

○牧野市民自治推進課長

ありがとうございました。

これより、議長の選出を行います。投票の準備をお願いします。

投票者は、市内委員のみとなります。ただいまの出席委員数は、13人です。予め配布した投票用紙の議長にしたい方の上に○をお書きください。

投票用紙に配布漏れはありませんか。

配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めます。

異状なしと認めます。

それでは、加藤広斗委員から順番に投票をお願いします。

橋本愛那委員

二橋英莉委員

梅田禅之助委員

古賀咲菜委員

田畑夏輝委員

森田幸輝委員

菅沼聖太委員

古瀬有菜委員

大谷裕菜委員

平井緑空委員

菅沼大輝委員

柏木清吾委員

投票漏れはありませんか。

投票漏れなしと認めます。投票を終了します。

開票を行います。立会人として古賀咲菜委員、森田幸輝委員のご協力をお願いします。

開票作業を始めてください。

投票の結果を報告いたします。投票総数13人。これは先ほどの出席委員数と同じです。そのうち有効投票13票、無効投票0票。有効投票中、加藤広斗委員4票、平井緑空委員9票。以上のとおりです。

したがいまして、平井緑空委員が議長に選任されたことが決定しました。選任されたことを、この場でお知らせいたします。

それでは、議長に選任されました平井緑空委員からごあいさつをいただきます。また、新城市若者議会条例第5条第2項により、副議長は議長が指名するとなっておりますので、副議長の選任をつづけてお願いしたいと思います。

○平井緑空議長

改めて自己紹介させていただきます。

新城市有教館高等学校3年生、平井緑空です。

私は、あらゆる出来事には起点があるという考え方を持っています。私の場合は、先ほ

ど話した中学校でのイベントの開催が行動の起点であったと考えております。そして、今年度、この第9期若者議会での政策も何らかの起点があってその政策が選ばれる、その政策を作り上げるというふうに考えております。

現在、今の段階で自分が思っていることとしては、2つの良い点と悪い点の起点があると考えています。1つ目は、今週月曜日、5月8日、新型コロナウイルスが第5類に下げられました。季節性インフルエンザと同じ部類になります。このことで、様々な規制がなくなり、より観光等のイベントを実施できるのではないかとこのように考えております。

もう1つ、あまりよくない点としては、5月5日月曜日、能登地方で大きな地震がありました。やはり大きな地震があると怖いだったり、被害が出て大丈夫だろうかという感情が湧いてくると思っています。しかし、この新城市に住む私たちも他人ごとではございません。なぜなら、昔から南海トラフが来ると言われているからです。この能登での大きな地震も1つの起点とし、この新城市で南海トラフに対する政策を練るといっても1つのいい案ではないかというふうに個人的に考えております。

これまで私は政策の作成に関する起点について話しましたが、自分自身についてもあると考えます。今回皆さんに私は議長と選ばれました。これも大きな起点であると考えています。この高校3年間、若者議会に尽くし、若者議会として最後の1年間、議長としてやらせていただく。このことは、自分自身の大きなレベルアップ、そして1度きりの人生の中での大きな大きな起点であり分岐点になると考えております。

皆様の期待に応えられるよう、そして皆様に信頼されるよう、全力を尽くして参りたいと思っております。

以上で終わります。

ありがとうございました。

副議長の選任をさせていただきたいと思っております。副議長は加藤広斗委員にお願いしたいと思っております。よろしくお願いいたします。

○牧野市民自治推進課長

ありがとうございました。

それでは、加藤広斗副議長、一言ごあいさつをお願いします。

○加藤広斗副議長

ただいま、副議長に選任されました加藤広斗と申します。議長のサポートはもちろんのこと、全身全霊をもって若者議会を楽しく、一生懸命頑張って参りたいと思っております。

よろしくお願いいたします。

○牧野市民自治推進課長

ありがとうございました。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

#### 4. 諮問

○牧野市民自治推進課長

続きまして、若者議会の体制も整いましたので、市長から若者議会への諮問を行います。

それでは、平井議長、よろしくお願いいたします。

○下江洋行市長

新城市若者議会議長様

若者総合政策の実施に関する事項について諮問します。

このことについて、新城市若者議会条例第2条に基づき、下記の事項について若者議会の意見を求めます。

1. 諮問事項 若者総合政策の実施に関する事項について

2. 答申期限 令和5年11月30日

新城市長 下江洋行

よろしくお願いいたします。

○牧野市民自治推進課長

ありがとうございました。

それでは、これから1年間、この諮問書に基づきまして、しっかりお取り組みいただきますようよろしくお願いいたします。

これより新城市若者議会条例第6条第1項の規定により、平井議長に進行をお願いいたします。では、平井議長、よろしく申し上げます。

## 5. 所信表明

### ○平井緑空議長

それでは、所信表明を行います。

若者議会委員及び若者議会市外委員お一人ずつ所信表明をお願いしたいと思います。

初めに、加藤広斗委員、お願いします。

### ○加藤広斗委員

今の新城市には何が必要でしょうか。市民一人一人が幸せな地域自治、社会的包摂性のあるまちづくり、そして、移住定住や関係人口、行動人口の増加など、たくさんことや物を思い、自治体や組織が活動しています。その中で、私たちにできることは何でしょうか。少子高齢化や人口減少、働き手の減少など様々な課題のある新城市ですが、私は先駆的な手法を用いて、それらの課題を解決し、住み心地のよい新城市にしていきたいと考えます。時代に先駆ける取り組みとして、私はこの若者議会で、新城市のスマートシティ化の促進を目指していきたいと思っています。

近年のデジタル技術、主にAIの発達は目まぐるしく、日常や仕事、組織、まちづくりに様々な形で活用されています。その中で、IoTやICT、AIなどのデジタル技術を活用し、住み心地の良いまちを目指し、国籍や性別、年齢など関係なく、新城市に住むゆりかごから墓場まで、すべての人が包摂的で、より幸せに安心して過ごしていけるようなまちづくりにしていきたいと思っています。

若者としての目線でまちや人を思い、この新城市に新しい変革を目指し、今年度頑張っ

て参ります。

よろしく申し上げます。

### ○平井緑空議長

ありがとうございました。

次に、橋本愛那委員、お願いします。

### ○橋本愛那委員

私は新城市の全寮制のつげの高校に通っています。高校3年、17歳の橋本愛那です。

アメリカ、ロサンゼルスで生まれ育って、2022年12月からつげの高校に所属しています。日本に来た理由は、体調を崩したことがきっかけでした。私は自然の豊かな新城市がとても好きです。だからもっと新城市を知りたいし、みんなにももっと新城市を好きになってもらえるようなお手伝いがしたいと思って応募しました。私は夏休みを利用して日本に住んだことしかありません。なので日本のことも実はあまり知りませんから、良い意見が思いつくのか自信がないのが正直な気持ちです。いろいろ不安ですが、駅で英語でのコミュニケーションに困っている人を見かけて、日本人でも外国人でも住みやすいまちにするお手伝いをしたいと思って、勇気を出しました。

私の強みは、日本語、フランス語、英語を使えることです。新城市のために、海外向けのパンフレットや動画などを作成できたらと思っています。また、海外で経験したことを踏まえて、アイデアを出せたらいいなと思っています。

どうぞよろしく申し上げます。

### ○平井緑空議長

ありがとうございました。

次に、二橋英莉委員、お願いします。

### ○二橋英莉委員

私は千郷地区に住む二橋英莉です。年齢は21歳です。

私は昨年度女性議会に参加させていただきました。その活動の中で、新城市は自然が豊かでも暮らしやすい、そして徳川家康のゆかりがあるまちで、歴史的にも価値があるまちだと思いました。ですが、他の市や他県に対してのアピール力が低いと感じました。

だから、若者議会では新城市のPR強化のために、新城市といえばこれという特産品を作りたいです。例えば、新城市の特産物の野菜や果物の規格外のものを加工し、アイスクリームやお菓子など加工品にすることで、廃棄ロス削減にも繋がります。

また、新城市を回る歴史ツアーやガイドブックを作りたいです。例えば、今大河ドラマでどうする家康が放送されているので、徳川家康ゆかりの場所を回るガイドブックを作成し、そして各場所に解説やQRコードを読み取れるようにしたいと思います。このように少しでも新城市がPRできるように、ここにいる若者議会のメンバーたちとともに考え、学び合い、よりよいまちづくりを目指し、これから頑張っていきたいと思います。

1年間、どうぞよろしくをお願いします。

○平井緑空議長

ありがとうございました。

次に、梅田禅之助委員、お願いします。

○梅田禅之助委員

小坂井高校1年生、ボーイスカウト新城3団ベンチャー隊の千郷地区、梅田禅之助15歳です。

まずは、今回若者議会に参加し、15年間過ごしてきたこのまちをより良くするために活動できる機会をいただいたことに感謝申し上げます。

私はこの若者議会での活動を通して、新城市をより魅力的に多くの人へ知ってもらいたいと思っています。

私が若者議会の活動を知ったきっかけは、中学生の時です。中学校の授業でクラス内にて、新城市の魅力をまとめ、プレゼンテーション大会を行うという事業がありました。その授業中に学校外の人へも伝えるべく、プレスリリースなどといった形で、新城市の魅力をまとめた文章、サイトなどを作成してはいましたが、最終的には外部へ発信することなく、その授業は終わってしまいました。その

後、新城市の文化会館を利用していた際に、私たちの先輩方が行った図書館のイノベーション、若者議会のパンフレットの作成といった活動を通し、若者議会という新城市のために多くのことを考え、伝えようとするという活動があることを知り、参加してみたいと志しました。

私たち、若者はよく「これからの将来を担っていく存在だ」と言われています。中学校の授業で培った経験や、ボーイスカウト活動を通じた経験、技能などを用いて、これからの支える若者だからこそできることを精一杯して活動していきます。

この1年間よろしくをお願いします。

○平井緑空議長

ありがとうございました。

次に、古賀咲菜委員、お願いします。

○古賀咲菜委員

八名地区に住んでいます。愛知大学2年の古賀咲菜です。

私は高校生の時に、若者議会第6期市内委員として新城市の観光PRについて考えました。若者議会での経験を通して、地域の文化やまちづくりについて興味を持ち、地域政策学を学ぶことに決めました。大学では、地域文化とまちづくりについて勉強しており、高校生の時とは違う視点を持つことができるようになったと考えています。大学で学んでいて、地元である新城市ともっと関わり、貢献したいと考え、若者議会への応募を決めました。進学し、地元から離れてしまった友人も多くいる中で、新城市には戻ってきたいと思える場所であって欲しいと思っています。新城市に初めて来た人がまた来たいと思うような地域。一度離れてしまったとしても誇りに思えるような地域であってほしいです。今の私ができることは、自分の思いや考えを少しでも新城市に還元することです。若者議会での経験を通して、新城市の魅力を再発見し、今ある地域資源や魅力を生かすことのできる

政策を考えていきたいです。

1年間よろしくお願いします。

○平井緑空議長

ありがとうございました。

次に、田畑夏輝委員、お願いします。

○田畑夏輝委員

私は新城地区に住む田畑夏輝です。年齢は15歳です。

私は、新城市外から来た人たちが、ここに何があるかわからないという人が多いため、こういった人たちも新城市で楽しく遊べて過ごせるようにしたいと思い、若者議会に参加しました。

私が、若者議会でやりたいことの1つとして、新城市の市役所の周りを具体的に縮図を作り、それを看板にして新城駅や桜淵公園などといった人の通行量が多いところに設置したいと思いました。

そして、私は若者議会を通して、自分がこんな政策をして、こういう成果を出したと自分に自信を持って、みんなの前で話すことができるようになりたいと思っています。そのため、若者議会で少しでも新城市をよりよいものにするため、議会中に発言などができたらいいなと思います。

最後に、自分のなりたい姿のために前向きで頑張っていきたいと思っています。

1年間よろしくお願いします。

○平井緑空議長

ありがとうございました。

次に、森田幸輝委員、お願いします。

○森田幸輝委員

私は東郷地区に住む森田幸輝です。年齢は17歳です。

今期の若者議会に参加をした理由は、若者議会における知名度アップ等を実現したいと思ったからです。若者を対象に、若者議会に対してのアンケートの結果を改めて確認したところ、市外在住の高校生は全く知らないという回答が半分を占めていたり、大学生の方

は名前を知っている程度の認知度の結果でした。もっと住みやすく、もっとこうしたいという意見を誰しもが1回は感じたことがあると思います。それを実現できるかもしれないのに、知らないことはとてももったいないと感じました。もっと多くの人に、若者議会を知ってもらえればと思います。

そして、私はこの1年の中で、ひたすら突き進むことを心がけて動こうと思います。前期の若者議会で案を出そうとした時にためらってしまったことが何回かありました。失敗を恐れずに、とにかくためらわないことの大切さを改めて、この所信表明の時に考えたときに感じました。少しでもためらわずに挑戦できるような人間になりたいです。1年間の中で、ためらわずに挑戦できる人間を目指していきます。そのためにも積極的に議会に参加し、市をグレードアップできたらと思います。

委員の方やメンターの方々と協力し、1年間頑張らせていただきます。

どうぞよろしく願いいたします。

○平井緑空議長

ありがとうございました。

次に、菅沼堅太委員、お願いします。

○菅沼堅太委員

私は鳳来地区に住む菅沼堅太です。年齢は15歳です。

私が若者議会に参加した理由は、新城市の観光資源を活用できる状態で残したいという思いがあるので参加しました。

私が小学生のときに、ふるさとウォーキングという遠足がありました。この遠足には4つのコースがあり、1年ごとにローテーションして行われました。そのうちの1つに、阿寺の七滝に行くコースがありました。ですが、このコースは阿寺の七滝に行く道が崩れてしまい、危険だということで、安全のため、なくなっていました。このように、道が崩れても復旧作業が遅く、観光資源があるのに



活用できない状態であることは問題だと思えます。若者議会では、この問題を解決する政策を考えたいと思っています。また、人前に出ても自信を持って話すことが苦手ですが、社会に出たとき必要になると思うので、人前に出ても自信を持って話せるようになりたいと思っています。

最後になりますが、第9期若者議会委員になったことを自覚して、精一杯頑張りたいと思います。

1年間よろしくをお願いします。

○平井緑空議長

ありがとうございました。

次に、古瀬有菜委員、お願いします。

○古瀬有菜委員

私は東郷地区に住む古瀬有菜です。年齢は17歳です。

私がなぜ若者議会に参加したかという、新城市の魅力と課題について理解を深め、そしてこのことを多くの人に知ってもらいたいと思ったからです。私は小学校に入学する前から新城市に住んでいましたが、昨年若者議会で活動していった中で知ったことも多くありました。8期の委員として活動した経験を生かし、今年は新城市について知ることから発信していける立場になっていけるようにしたいです。多くの方と関わりを持つことができる若者議会で、考えをしっかりと伝え、自分自身の行動に自信と責任を持って行動していきたいです。

新城市がより良くなるよう、皆さんとともに精一杯取り組んでいきたいと思っています。

1年間よろしくをお願いします。

○平井緑空議長

ありがとうございました。

次に、大谷裕菜委員、お願いします。

○大谷裕菜委員

私は豊川市に住む新城有教館高校3年生、大谷裕菜です。年齢は17歳です。

私は新城有教館高校への入学を機に、新城

市に通うようになりました。約2年間、新城市で過ごしてみて、新城市は自然が豊かで気持ちよく、地域の方も優しく朗らかで、とても魅力的な市だなと思いました。そんなすてきな場所である新城市のことをもっと知りたい、たくさんの人に魅力を伝えられるような活動をしたいと思い、若者議会に参加しました。

私が取り組みたいと考えていることは、食を通じて新城市の農業を盛り上げることです。自然に恵まれているからこそその特産品や農作物のおいしさを伝え、食文化の伝承に貢献できたらいいなと思います。私は学校で主に家庭科で調理や食文化のことを学んでいます。その知識を生かして、私も頑張っていきたいと思います。

1年間よろしくをお願いします。

○平井緑空議長

ありがとうございました。

次に、菅沼大輝委員、お願いします。

○菅沼大輝委員

私は鳳来地区に住んでいる菅沼大輝です。高校3年生の17歳です。

私が前期の第8期に引き続き、今期も若者議会に参加した理由は、若者議会の活動をもっと多くの人により深く知ってもらいたいと思うからです。

第7期PR委員会の提案事業であり、昨年度実施された若者議会に関するアンケートでは、「若者議会を知っていますか？」という問いに対し、回答者の半数以上は若者議会を「知っている」、または「名前を聞いたことがある」と回答しました。しかし、「若者議会に今後参加してみたいですか？」という問いに対しては、高校生では約9割、社会人では約7割が「いいえ」と答える悲惨な状態でした。ただし、「いいえ」と答えた人の理由を見ると若者議会についてよく知らないからというものが最多となっていました。この結果から、単に若者議会の名前を知っていると

いう状態から、内容をよく理解しているに変えていく必要があると考えます。新城市若者議会は、昨年度も様々な機関から取材されていることからわかるように、全国から注目の的となっている新城市の若者政策の中核であると思います。今期も、その若者議会の中の若者議会の名に恥じぬよう、精進していく所存です。

至らない点もあるかと思いますが、本年度1年間よろしくをお願いします。

○平井緑空議長

ありがとうございました。

次に、柏木清吾委員、お願いします。

○柏木清吾委員

私は新城地区に住む柏木清吾です。年齢は17歳です。

私の過去を交えながら話をしようと思います。私は中学生の頃、同級生の女子の一部から悪口を言われていました。当時の自分は同級生の男子には友達と呼べる人はいなく、病みそうな時期がありました。けれど他学年との交流で、自分と馬が合う人に出会い、当時の生活に楽しいことができ、それが生きる気力になりました。私はこのような経験から、他学年、多世代との交流がとても大切で、自分にとって楽しく、好きなことになっていきました。

若者議会では、高校生だけではなく、大学生や社会人といった多世代との出会いがあり、第8期の時には素晴らしいと感じ、第9期若者議会に入りたいと思い、入りました。

第8期では、観光委員会に入りましたが、今期の第9期若者議会では、他の市を参考にしつつ、新城市の施設を使い、多世代交流を目的とした事業や世代交流ができていく若者議会のPRなどの政策を考えていこうと思っています。

1年間よろしくをお願いいたします。

○平井緑空議長

ありがとうございました。

なお、杉浦拓明委員、木戸ゆめ委員については、都合により欠席されています。

それでは、若者議会委員に引き続き、若者議会市外委員、所信表明をお願いします。それでは、府内宏樹市外委員からお願いします。

○府内宏樹市外委員

第9期若者議会市外委員を務めます、府内宏樹と申します。19歳です。山梨県の都留文科大学教養学部地域社会学科に所属しています。山梨県都留市に住んでいますが、実家は名古屋市千種区にあります。

私は、若者の意見を行政が聞く仕組み、特に昨年初めて開催された稲沢市高校生議会や全国各地の高校生議会を中心に研究してきました。その中で、高校生だけではなく、若者まで範囲を広げている上に、市から予算が交付されている新城市の若者議会に魅力を感じ、今回参加させていただきました。

私自身、現在の若者の低い投票率には強い危機感を感じています。選挙権が18歳に引き下げられてから、主権者教育が様々な自治体で行われていますが、はっきりとした効果は出ていません。その原因を私は、若者が自分の地域を他人ごととして捉えていること、政治が敷居の高い、つまらないものであるというマイナスのイメージを持っていると考えます。打開策として、若者が自らの住む地域を自分事として捉えることができるようにすること、政治は誰にとっても一番身近なものであるということを多くの若者に発信できるような政策を考えていきたいと思っています。

若者の意見を行政が聞く仕組みについては、大学でも研究していきたいと考えています。全国的に見ても先進的な取り組みをしている新城市の若者議会から多くのことを学ばせていただきたいです。

1年間、どうぞよろしくをお願いします。

○平井緑空議長

ありがとうございました。

次に、小林倫市外委員、お願いします。

#### ○小林倫市外委員

この度若者議会に参加することになりました、愛知大学の文学部3年生、豊川市在住の小林倫、20歳です。よろしくお願いします。

私が若者議会に参加しようと思ったきっかけとして、高校生活を新城市で過ごしたという経験があります。実際に新城市に住まれている委員の方よりも、新城市に関わっていた時間は少ないです。しかし、私にとっての高校生活の3年間というものは、とても重要な時間でした。大切な時間を過ごしてきた新城市のために何かできないかと思い、今回若者議会に応募しました。若者議会のメンバーになれたからには、新城市に貢献できるように頑張っていきたいと思っています。私は市外委員なので、他の委員の方とは違った角度から意見や提案をしていきたいと考えています。地元や大学での経験を存分に活かしていきたいと思っています。若者議会を通して、新城市について、自分自身がもっと深く知りたいです。さらに、新城市が良い場所であるということをもっと周りに知ってもらえるように頑張ります。

1年間よろしくお願いします。

#### ○平井緑空議長

ありがとうございました。

次に、森下華市外委員、お願いします。

#### ○森下華市外委員

市外委員の森下華と申します。出身は豊橋市ですが、現在は東京都文京区に住んでおり、お茶の水女子大学に通っています。私は大学2年生で、若者議会に参加するのは今期で3期目となります。

私は若者として、新城市外の出身者として、若者議会の活動に参加することを通して、自分の考えに自覚的になるとともに、様々な考えに触れ、視野を広げることができました。また、もっと新城市のために自分のできることをしたいと考えるようになりました。私は若者議会を通してまちづくりに関わることが

できること、そのために様々な方々と意見を交換することができることは大変貴重な機会であると考えています。しかし、昨年度は学業や留学といった私情のため委員会への参加が難しいこともありました。そこで、今期の若者議会はこれまでの経験を生かしながら、より精力的に新城市がよりよいまちになるよう貢献していきたいと考えています。また、今期はヤングほのかの作成に関わり、昨年度所属していた交流委員会の活動を自分の手で形にしたいと考えています。

新城市は自然が豊かで歴史があり、多くの魅力に溢れています。さらに、私は若者が挑戦する機会が多くあることや、新城市に住む方々の絆を感じ、抱擁力のあるまちだと感じました。私はそんな新城市を多くの人に知ってもらいたいと考えており、それを実現できるような政策案を提案していきたいと考えています。

1年間よろしくお願いします。

#### ○平井緑空議長

ありがとうございました。

次に、渡邊悠飛市外委員、お願いします。

#### ○渡邊悠飛市外委員

私は名古屋市に住む渡邊悠飛です。21歳で、現在名古屋大学法学部に通う4年生です。今回初めて若者議会に参加させていただきま

す。私が若者議会に興味を持ったきっかけは、大学のゼミナールで新城市にフィールドワークをさせていただいたことです。若者議会や地域自治区についてインタビューをさせていただくとともに、実際に市内各所に足を運ぶことによって、新城の人の温かさや豊かな自然に魅力を感じました。一方で、名古屋市に住む友人と休日、遊びに行く場所を話していると新城市の名前が挙がるのが少ないことを普段から残念に思っています。そこで若者議会では、新城市のよさを市内だけではなく、市外に向けても発信することに取り組みたい

と思っています。そして、新城市の魅力をより多くの人に知ってもらい、関係人口の増加に貢献できればと考えております。そのために、まずは自分自身が新城のことをより深く知り、もっともっと好きになることが必要だと思っています。また、議論にも積極的に参加をして、市外に住む私ならではの視点や、大学で学んできた知識を生かして、議論に貢献できればと考えております。そして、若者議会への参加を通じて、コミュニケーション能力や論理的思考力など、自分自身のスキルアップにもつなげたいと思っています。

まだまだ未熟者ではありますが、精一杯頑張らせていただきますので、1年間よろしくお願いたします。

○平井緑空議長

ありがとうございました。

なお、梅田昌栄市外委員については、都合により欠席されています。この20人で答申に向けて第9期若者議会一丸となって活動していきたいと思っています。

## 6. 市議会議長あいさつ

○平井緑空議長

それでは最後に、大変お忙しい中、ご出席をいただきました新城市議会議長長田共永様からごあいさつを賜りたいと存じます。長田市議会議長、お願いたします。

○長田共永市議会議長

ようこそ、議会へ。

皆さん一人一人の所信を聞かせていただきました。その情熱、そして勇気、そしてそのたくましさに、議長として心より感謝を述べたいと思います。

今は皆さんそれぞれ緊張されていると思います。そんな中で、今日を迎えました。そして11月には、市長への答申という運びになります。それまで、市議会としても皆様の活動を見守り、応援していくということを冒頭、皆様方にお伝えします。

皆さんは、なぜこの場所にいるのか、改めて考えていただきたいと思います。若者議会というのは、新城市で設置しなければならないと条例で決められているからです。その条例というのは、このまちのルールであって、新城市若者条例、新城市若者議会条例、この条例の2つを、もう読まれた皆さんもいるかと思いますが、一度目を通していただければ幸いに思います。その条例の目的に、もう簡単に言えば、新城市は市民全体で若者を応援するというのがうたってあります。なぜ若者を応援するのか。若者が君達含めて、このまち、そしてこの国の未来だからです。その上で、若者議会が成り立っているということ覚えておいていただければ幸いに思っております。

まちづくりにおいて、男性も女性も、年齢も、そして髪の色や肌の色は全く関係ありません。そして、君たちにはきつい言い方かもしれないませんが、知識も経験もまだまだ少ない。しかし、君達にはそれを補う時間というものがある。その時間の中で、失敗してもいい。私はそう思います。そして、間違ってもいい。結果なんかはすぐには出ません。そうした場所が若者議会であってほしいし、第1期からこの第9期まで若者議会、それが続いているからこのまちの若者政策が評価されているということ覚えておいてください。

会議において、20名の仲間で19対1になるのかもしれない。ただし、19の意見が正しいわけではない。1つの1人の意見もみな正しい。そんな中で、この本年度の若者議会、その方向性をきちんと皆さんそれぞれ、どういうグループになるか今後決めていく段取りは皆さんで決めていくとは思いますが、それぞれ、一人一人の意見を尊重し合って、みんなが納得し、時間をかけてもいいから、きちんとした市長への答申、それを堂々と議会へ持ってきてほしいと思っております。

答申だけだと、当然議会としても議論はさ

せていただいて、君たちの意見は今後議会に諮ることになるんですが、市民の権利として、君たちの所信を聞くと、それぞれ思いがある。若者議会で、自分の意見が採用されなくても、市民の権利として、陳情だとか、請願だとか、そうした方法もあります。陳情、請願のことはまた勉強していただければいいですが、私は本来、市長答申以上に、それプラス君たちが、若者世代が議会に対して、陳情や請願をどんどん持ってきてほしいと思っております。きっと君たちならできると今日の所信を聞いて確信しました。

その上で、最後に1つだけお願いがあります。皆様方が今日述べていただいた所信を必ず家でも、学校でもどこでもいいから、目につくところに貼っておいてください。それを読み返しながらか、その気持ちを忘れることなく、第9期の若者議会委員として頑張っていたら、こんなに嬉しいことはございません。

きっと、11月10日ですか、そのときには、市長に対する立派な答申ができると信じ、それを楽しみにして、議長挨拶といたします。

若者議会頑張ってください。最高。

○平井緑空議長

ありがとうございました。

本日は大変お忙しい中、下江市長様、長田市議会議長様、お越しいただき、まことにありがとうございました。

また、若者議会のスタートに際しまして、議場を快くお貸しいただいた長田市議会議長様初め、市議会議員の皆様、ありがとうございました。

私も議長という立場は初めての経験であり、とても不安で、とても緊張しております。ですが、この場の皆さんとともに今期1年間精一杯頑張っていければと考えております。今期1年よろしくお祈いします。

これもちまして第1回新城市若者議会を閉会とさせていただきます。